

3月 ばらぐみだより

発行日 R7.3.3

厳しい寒さも少しずつ和らぎ、草木のつぼみも膨らみ始め春の訪れを感じる頃となりました。

先日の発表会では、大勢の保護者の前で緊張しながらも大きな声でセリフを言ったり踊っていた子どもたち。発表会のお話をすると「楽しかった」「ドキドキした」との声を聞きました。色んなことに挑戦しようとする姿がみられ自信がついてきているように感じます。発表会を終えた後も「食具を落としちゃった」「洋服が濡れた」などピンチにぶつくと「これは大ピンチ～」と言いながら解決方法を考える子どもたちです。

ばら組の1年間のねらいは「自分で取り組もうとする力を育てる」でした。進級当初は、着替えや朝の支度など様々なことに対して「できない」「手伝って」と保育者にやってもらうのを待っていた子どもたちでした。どうやったらできるのかを一緒に考え行ってみることでやり方が分かり、次第に自分でやってみよう、やりたいという気持ちが芽生えてきました。保育者に「できるから見てね」「できたよ」という声をかけ、まずは自分で考えて行う姿が見られるようになりました。活動時間や着替えの時間など時計の針で時間を伝え、目標をもって取り組んでいます。日常の中で様々なピンチを笑ったり泣いたりしながら乗り越えて成長したばら組さん。これからも様々なピンチにぶつかり、考え挑戦し乗り越えていってほしいと思います。

一年間、保護者の方々には園へのご理解とご協力をして頂き、ありがとうございました。ばら組として残り一か月ですが、ふじ組に向け自分で出来ることを増やしていきながら子どもたちと一緒に楽しく過ごしたいと思えます。

《今月のねらい》・色々なことを自分で取り組もうとする

《今月の予定》 ・体育指導 ・コーディネーショントレーニング ・製作
・散歩 ・リズム遊び ・ルールのある遊び



☆お願い☆

お子さんの持ち物の名前がありますか？ジャンパー、上履き袋、園服、手拭きタオル、コップなど。名前が取れてしまっていたり、消えかかっているものもあります。子どもが分かりやすいように記名してください。

再度、確認をお願いします。